

# もりおかわ通信

平成29年度 第111号  
9月27日 発行  
岩手河川国道事務所 盛岡出張所

〒020-0862  
盛岡市東仙北一丁目11-11  
TEL 019-636-0444

お帰りがさい♡

## 中津川にサケが遡上



毎年秋になると多くの方が橋の上で足を止め、サケの遡上を見るために中津川をのぞきこみます。市民の皆様が親しまれている中津川のサケですが、今年も産卵のために北上川の河口から約200キロメートルも泳いで生まれ育った中津川に帰って来ています。

サケの産卵時期は9月～1月頃で、10月～11月にピークを迎えます。その後、生まれたサケの赤ちゃんは3月頃から群れになって海に下って行きます。中津川では毎年稚魚の放流会が行われており、参加した子ども達は願いを込めてサケの赤ちゃんを送り出しています。

中津川では、サケが遡上する川を大切にしようと環境を守る様々な活動が1年を通じて行われ、多くの方にご協力いただいています。

H29.9.25 サケ遡上 (浅岸橋)

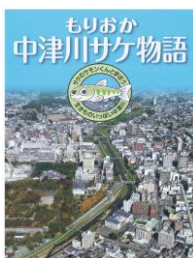


H29.3.11 本町振興会主催サケの稚魚放流会 (与の字橋)



H29.3.1 本町振興会主催サケの稚魚放流会  
杜陵小学校の皆さん (中の橋)

中津川の環境を守るために、清掃活動や外来植物駆除などが行われています。



中津川に遡上するサケを資源とした町おこしの取組として、広報ツール「もりおかわ中津川サケ物語」が発行されています。中津川の事やサケの事が詳しく紹介されており、子ども達にも分かりやすい内容になっています。観光や、教育の場で活用していただければと思います。興味のある方は盛岡出張所までお問い合わせください！



サケのサモン君

